マチャのおくすり箱

香砂六君子湯 (こうしゃりっくんしとう)

【処方コンセプト】気うつで食べられない、あるいは食べるとみぞおちがつかえて苦しい方。

このタイプの方は、六君子湯を使いたいような胃腸虚弱タイプで、気力が衰えあるいは気分が沈みがちで、手足が倦怠して、食後眠くなり、みぞおちの痞えが強く、悪心・嘔吐のある方が目標となる。

◆香砂六君子湯は六君子湯（胃腸の機能を高め、消化管の余分な水分を除く）に香附子・縮砂・
藿香（香りが良く、気の巡りを改善し、消化管の余分な水分を除く）の３生薬を加えた処方である。

◆六君子湯の証で、心下痞（みぞおちのつかえ）が強く、気鬱（気の巡りが悪い）の症状があるものに用いる。

◆気鬱の症状には、気分が沈む、気分が塞がる、意気消沈する精神状態などがある。

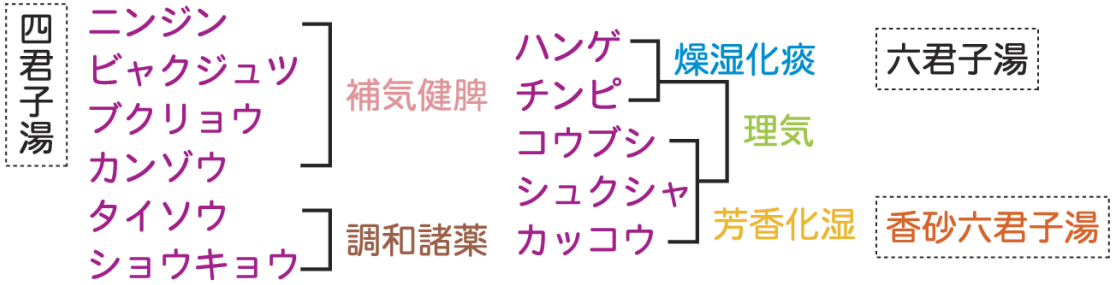
◆香砂六君子湯は、六君子湯と比べ燥性（余分な水分を除く働き）だけでなく、温性（身体を温める働き）も強化されている。

◆六君子湯タイプで腸内ガスがたまったり、そのために軽い腹痛が起こったり、神経症状が目立ったりするものに良い。

◆六君子湯で食欲が亢進しないような場合、芳香性健胃薬が加わった香り高い香砂六君子湯を用いると良い。

【処方構成】11味

胃腸虚弱で消化管に水分が停滞しやすいタイプに用いる六君子湯（ニンジン・ビャクジュツ・ブクリョウ・カンゾウ・ショウキョウ・タイソウ）に、香附子（コウブシ）、縮砂（シュクシャ）、藿香（カッコウ）の３味を加味した処方である。基本的には六君子湯の方意をもっているが、加味した３味は共に胃腸の機能を高め、気分の塞さがりを開く働きがあり、六君子湯に理気作用を加えた処方といえる。



	補気						理気					化湿				安神			利水				解表	補血		配合生薬数
	人参	黄耆	甘草	大棗	山薬	蓮肉	陳皮	香附子	木香	半夏	桔梗	生姜	縮砂	藿香	白扁豆	竜眼肉	酸棗仁	遠志	茯苓	白朮	薏苡	柴胡	当帰	芍薬	

香砂六君子湯	○		○	○			○	○		○		○	○	○					○	○					11
柴芍六君子湯	○		○	○			○			○		○							○	○		○		○	10
六君子湯	○		○	○			○			○		○							○	○					8
四君子湯	○		○	○								○							○	○					6
参苓白朮散	○		○		○	○					○		○		○				○	○	○				10
帰脾湯	○	○	○	○					○			○				○	○	○	○	○			○		12

処方名	類　方　鑑　別
香砂六君子湯	六君子湯タイプでみぞおちが痞えて、気鬱がある方に。
柴芍六君子湯	六君子湯タイプで胸脇苦満があり、ストレスなどにより痛みが増す方に。
六君子湯	食べると眠くなり、疲れやすく、朝寝起きの悪い方（脾虚痰飲）。
四君子湯	(脾) 気虚の代表処方（古方では人参湯に匹敵する）。
参苓白朮散	六君子湯タイプで常に下痢を伴い、食欲がない方。
帰脾湯	六君子湯タイプに精神安定薬を加えたような方意で、内臓出血にも用いることができる。